



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役頭取 （氏名） 坪田 奈津樹

問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員経理部長 （氏名） 森脇 正司 TEL 0796-24-2111

特定取引勘定設置の有無 : 無

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,431	12.0	940	△26.4	644	△26.2
2026年3月期第1四半期	5,740	22.7	1,278	41.1	874	38.5

（注） 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,218 百万円（△36.1％） 2026年3月期第1四半期 1,906 百万円（—％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.07	—
2026年3月期第1四半期	10.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,313,636	51,647	3.9
2026年3月期	1,292,338	50,629	3.9

（参考） 自己資本 2027年3月期第1四半期 51,647 百万円 2026年3月期 50,629 百万円

（注） 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	2.50	—	2.50	5.00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	1,600	△20.1	1,040	△21.0	13.02
通期	3,060	△4.7	2,030	3.3	25.41

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	79,875,000 株	2026年3月期	79,875,000 株
2027年3月期1Q	———— 株	2026年3月期	———— 株
2027年3月期1Q	79,874,649 株	2026年3月期1Q	79,874,881 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8

※ 自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きがあるものの、緩やかに回復しました。輸出や生産は、中東情勢の影響を受けつつも、グローバルなAI関連需要に支えられ、全体として横ばい圏内の動きとなりました。設備投資は緩やかな増加基調となり、公共投資は堅調に推移しました。また、個人消費は、物価上昇などの影響を受けながらも、雇用・所得環境が改善するもとの、底堅く推移しました。

金融面をみますと、日本銀行は、2%の「物価安定の目標」の持続的・安定的な実現という観点から、2026年6月に無担保コールレートの誘導目標を1.0%程度まで引き上げました。短期金利は0.9%近傍、長期金利は2.7%近傍まで上昇しました。日経平均株価は、人工知能(AI)・半導体関連銘柄の強い成長期待などから、史上最高値を更新するまで上昇し、7万円台で越期しました。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第1四半期連結累計期間の損益は、経常収益が前年同期比6億90百万円増加して64億31百万円となったものの、経常費用が前年同期比10億29百万円増加して54億90百万円となったことから、経常利益は前年同期比3億38百万円減少して9億40百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億29百万円減少して6億44百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比323億73百万円増加して1兆1,992億19百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンに積極的に取り組みましたが、国・地方公共団体向け貸出金が減少しました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比181億26百万円減少して9,763億81百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比76億29百万円増加して1,914億13百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月22日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	79,658	117,354
コールローン及び買入手形	540	549
買入金銭債権	1,014	1,034
有価証券	183,783	191,413
貸出金	994,507	976,381
外国為替	1,019	878
リース債権及びリース投資資産	9,211	9,358
その他資産	10,401	4,458
有形固定資産	14,721	14,980
無形固定資産	513	478
繰延税金資産	15	19
支払承諾見返	57	201
貸倒引当金	△3,108	△3,472
資産の部合計	1,292,338	1,313,636
負債の部		
預金	1,166,845	1,199,219
借入金	63,630	50,115
外国為替	10	53
その他負債	7,871	8,964
役員賞与引当金	5	—
退職給付に係る負債	1,546	1,518
役員退職慰労引当金	402	419
偶発損失引当金	103	113
繰延税金負債	543	689
再評価に係る繰延税金負債	692	692
支払承諾	57	201
負債の部合計	1,241,709	1,261,989
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,872	1,872
利益剰余金	36,960	37,405
株主資本合計	44,314	44,758
その他有価証券評価差額金	5,182	5,764
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,004	1,004
退職給付に係る調整累計額	127	119
その他の包括利益累計額合計	6,315	6,888
純資産の部合計	50,629	51,647
負債及び純資産の部合計	1,292,338	1,313,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	5,740	6,431
資金運用収益	3,575	4,417
(うち貸出金利息)	2,918	3,582
(うち有価証券利息配当金)	463	646
役務取引等収益	736	784
その他業務収益	844	918
その他経常収益	584	311
経常費用	4,461	5,490
資金調達費用	504	870
(うち預金利息)	497	870
役務取引等費用	553	587
その他業務費用	891	989
営業経費	2,418	2,587
その他経常費用	93	455
経常利益	1,278	940
特別損失	14	5
固定資産処分損	0	5
減損損失	14	—
税金等調整前四半期純利益	1,263	934
法人税、住民税及び事業税	375	410
法人税等調整額	3	△120
法人税等合計	378	289
四半期純利益	885	644
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	874	644

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	885	644
その他の包括利益	1,021	573
その他有価証券評価差額金	1,026	581
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	△5	△8
四半期包括利益	1,906	1,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,896	1,218
非支配株主に係る四半期包括利益	10	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
顧客との契約から生じる収益	736	—	736	—	736	—	736
その他の収益	4,176	818	4,995	7	5,003	—	5,003
外部顧客に対する経常収益	4,913	818	5,732	7	5,740	—	5,740
セグメント間の内部経常収益	48	66	115	9	124	△124	—
計	4,962	885	5,847	17	5,865	△124	5,740
セグメント利益	1,246	31	1,278	0	1,278	0	1,278

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。

3. 「顧客との契約から生じる収益」には、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象外の収益も含まれております。

4. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業において、移転の決定に伴い除却を予定している資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、14百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
顧客との契約から生じる収益	784	—	784	—	784	—	784
その他の収益	4,760	877	5,637	9	5,647	—	5,647
外部顧客に対する経常収益	5,544	877	6,421	9	6,431	—	6,431
セグメント間の内部経常収益	65	49	114	9	123	△123	—
計	5,610	926	6,536	18	6,554	△123	6,431
セグメント利益又は損失（△）	958	△14	943	1	944	△4	940

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。

3. 「顧客との契約から生じる収益」には、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象外の収益も含まれております。

4. セグメント利益又は損失の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	187百万円	193百万円

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	(単位：百万円)		2026年3月期 第1四半期	(参考)(単位：百万円) 2027年3月期 中間期業績予想値 [2026.5.22公表]
	2027年3月期 第1四半期	前年同期比		
業務粗利益	3,617	478	3,138	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(3,826)	(522)	(3,303)	
資金利益	3,579	488	3,090	
役務取引等利益	215	20	195	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△177 (△209)	△30 (△44)	△147 (△164)	
経費	2,556	176	2,380	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,060	302	758	
コア業務純益	1,269	346	922	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,269	346	922	
一般貸倒引当金繰入額①	△12	△12	△0	
業務純益	1,072	314	758	
臨時損益	△114	△603	488	
不良債権処理額②	365	333	32	
貸倒引当金戻入益③	—	—	—	
償却債権取立益④	2	△1	3	
株式等関係損益	—	△320	320	1,540
その他臨時損益	247	51	196	
経常利益	958	△288	1,246	
特別損益	△5	8	△14	
税引前四半期純利益	952	△279	1,231	
法人税、住民税及び事業税	410	45	364	1,000
法人税等調整額	△117	△120	3	
法人税等合計	292	△75	368	
四半期純利益	659	△204	863	
(与信関連費用 ①+②-③-④)	349	321	28	

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)-国債等債券損益(5勘定戻)

(2) 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

(参考)(単位：百万円)

	2026年6月末		2025年6月末	2026年3月末
		2025年6月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.54 %	△0.19 %	8.73 %	8.43 %
(2) 単体における自己資本の額	43,836	1,377	42,458	43,165
(3) リスク・アセットの額	513,262	27,326	485,936	512,035
(4) 単体総所要自己資本額(3)×4%	20,530	1,093	19,437	20,481

【連結】

(単位：百万円)

(参考)(単位：百万円)

	2026年6月末		2025年6月末	2026年3月末
		2025年6月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.74 %	△0.11 %	8.86 %	8.63 %
(2) 連結における自己資本の額	45,083	1,815	43,267	44,435
(3) リスク・アセットの額	515,612	27,495	488,116	514,385
(4) 連結総所要自己資本額(3)×4%	20,624	1,099	19,524	20,575

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,215	4,353	4,432
危険債権	8,652	8,383	8,716
要管理債権	57	60	58
小計 (A)	13,925	12,797	13,207
正常債権	976,057	965,755	994,736
合計 (B)	989,982	978,553	1,007,943
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.40 %	1.30 %	1.31 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

					(単位：百万円)				(参考)	(単位：百万円)			
	2026年 6 月 末				2025年 6 月 末				2026年 3 月 末				
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額			
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損		
その他有価証券	187,317	8,372	15,127	6,755	178,178	6,245	10,792	4,547	179,854	7,518	13,945	6,426	
株式	19,415	14,980	14,980	－	15,229	10,724	10,727	3	18,294	13,860	13,860	－	
債券	164,405	△6,755	0	6,755	162,562	△4,515	28	4,543	159,129	△6,422	0	6,422	
その他	3,497	146	146	－	386	36	36	－	2,430	79	84	4	

(注) 1. 市場価格等のない株式、出資金等は含めておりません。

2. 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

[illegible]

(5) 預金・貸出金残高【单体】

		(単位：百万円)	(参考)	(単位：百万円)
		2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
預金		1,199,952	1,182,947	1,167,641
	うち個人預金	857,054	843,148	851,517
貸出金		986,875	975,025	1,004,926
	うち住宅ローン	497,274	477,275	491,252

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

	(単位：百万円)		(参考)
	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
公共債	5,193	2,693	4,380
投資信託	75,560	55,383	64,367
生命保険	254,800	244,967	253,504